

もったいない！食品ロスを減らしましょう！

食品ロスとは、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。
「世界には十分な食事をとることができない人がたくさんいる」、「人は生き物の命をいた
だいて生かされている」ということを想い、感謝する気持ちが大切です。

食品ロス削減の取り組み

●フードドライブ

ご家庭の消費しない食品を生活に困っている人に届ける取り組みです。

●食べ残しゼロ協力店～お皿ぴかぴか!ごちそうさま!～

少量メニューの提供など食品ロス削減に積極的な店舗をウェブサイトで
紹介しています。

●30・10運動

①適量を注文し、②乾杯後30分間、③お開き前10分間は料理を楽しみましょう。

●3ない運動

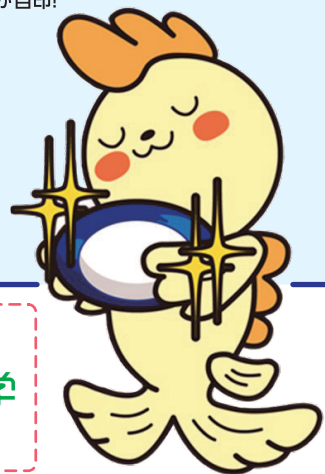
「買いすぎない」「作りすぎない」「食べ残さない」にご協力ください。

詳しくは名古屋市公式ウェブサイトから



▲このステッカーが目印!

残さず食べて
お皿ぴかぴか!



シャチのジュンちゃん

作・画 Kome・山本聡子

監 修 名古屋柳城短期大学 幼児教育研究所

指 導 髙橋 久美子・山本 聡子・片山 伸子

企 画 2R推進実行委員会



名古屋柳城短期大学
St. Mary's College, Nagoya

発行 2R推進実行委員会（名古屋市環境局ごみ減量部資源化推進室）

TEL (052) 972-2390 FAX (052) 972-4133 メール a2297@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp

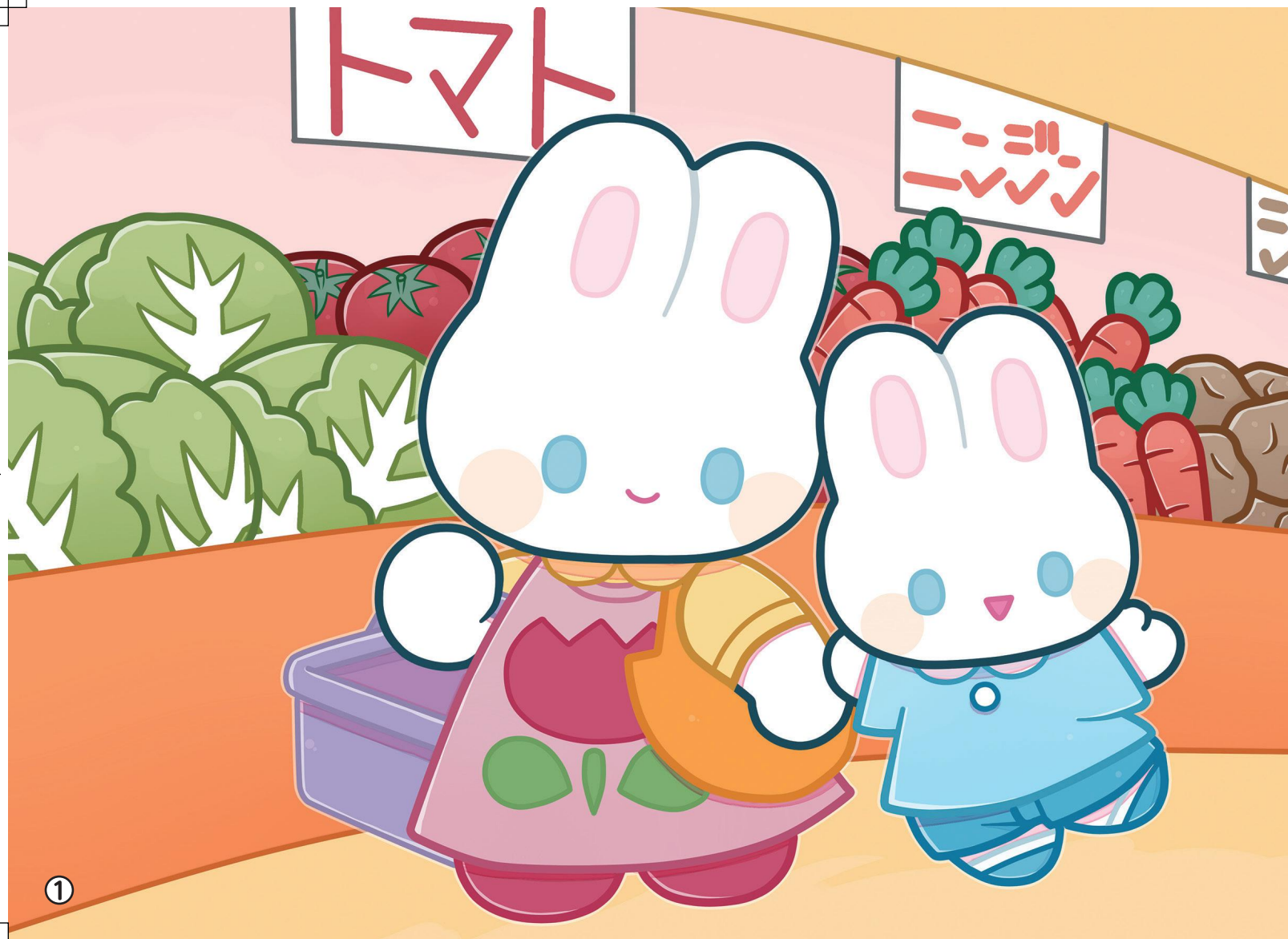
※この冊子は、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。

めざせ!!
食品ロス ないない!!



「食品ロスの削減」を学ぶ絵本

食べられるはずだったのに捨てられてしまう食べ物、「食品ロス」。
もったいない食品ロスを減らすにはどうしたらいいか考えてみよう!



ここは森^{もり}のスーパーマーケット。

やさい、おにく、おさかな、ぎゅうにゅうにパンにおそうざい。
おいしいものがいっぱいならんでいます。

おや?ウサ吉^{きち}くんとウサ吉^{きち}ママがおかいものにきたようですよ。

ウサ吉^{きち}「おかあさーん!パンがつて!」

ウサ吉^{きち}ママ「あらあら、いつこだけよ。おかあさんはおやさいを
見てくるから、どれにするか、きまったらおしえてね。」

ウサ吉^{きち}「はい!」



ウサ吉^{きち}「にんじんパンにきゃべつパン、りんごパンもおいしそう!!
うーん、どれにしよう!?!」



⑤

ウサ吉^{きち}くんはまよいながら、おもわずパンをつかんでしまいました。

ウサ吉^{きち}「あっ!パンがつぶれちゃった!どうしよう…」

ウサ吉^{きち}くんはこまってしまって、こっそりつぶしてしまったパンをおき、おかあさんのいるほうにいそぎました。

⑥

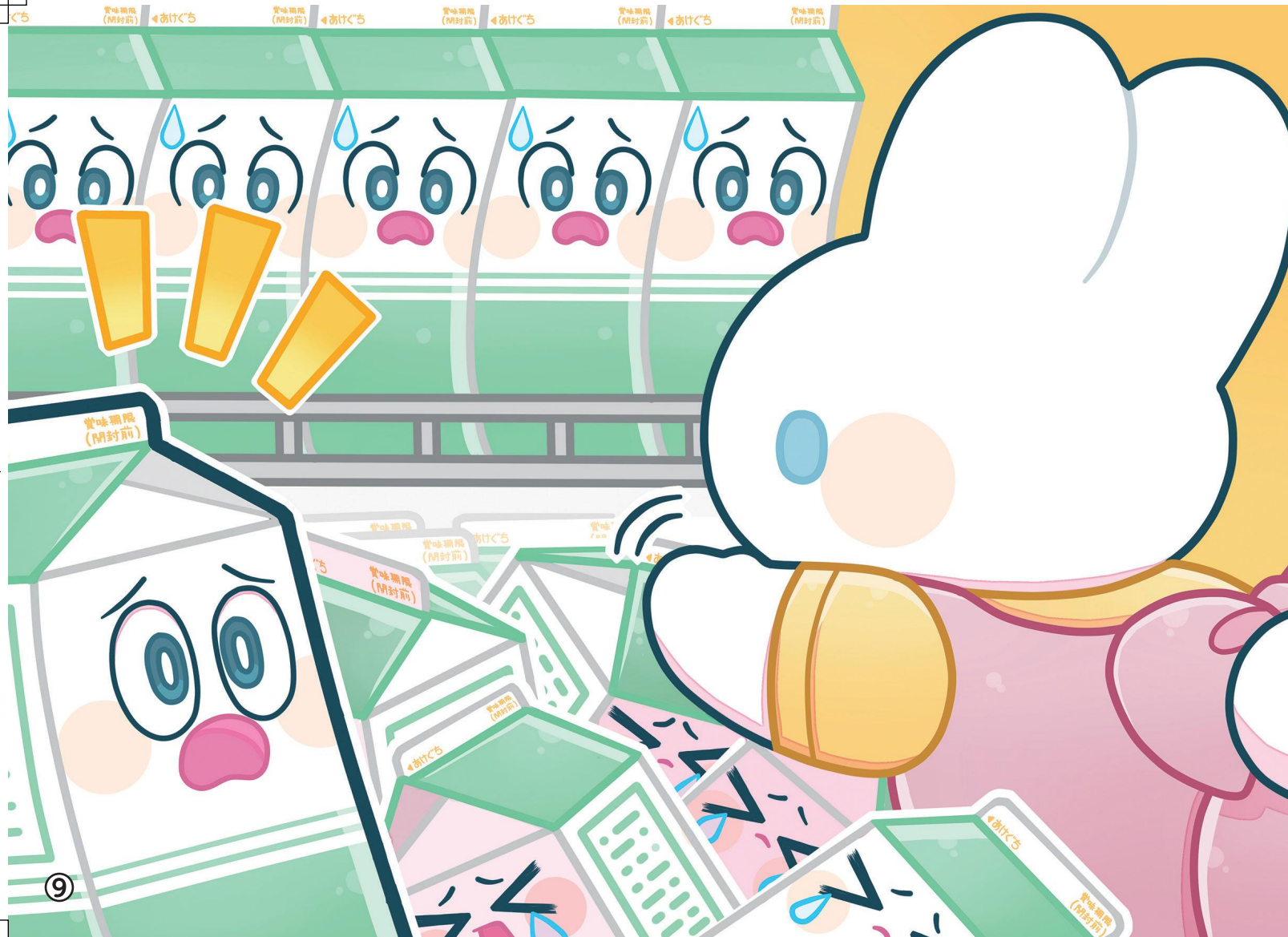


ウサ吉^{きち}「あ!見^みつけた!おかあさん…。」

ウサ吉ママ^{きち}「あら?どのパンにするか、きまったの?」

ウサ吉^{きち}「ううん、パンはもういない。
おかあさん、つぎはなにをかうの?」

ウサ吉ママ^{きち}「ぎゅうにゅうがもうなかったから、かいましょう。」



ウサ吉^{きち}ママは、ぎゅうにゅうコーナーにつくと、ぎゅうにゅうパックを
み
見くらべて、なにかしらべはじめました。

ウサ吉^{きち}ママ「できるだけ、あたらしいぎゅうにゅうがほしいのよね。」

ウサ吉^{きち}ママは、たなのおくのほうから、ぎゅうにゅうパックを
て
手にとろうとしました。
そのときです。

ぎゅうにゅう「ねえねえ、ぼくだってちゃんとおいしいよ。」

ウサ吉^{きち}「あれ?いちばんまえのぎゅうにゅうがしゃべった!」



パンたち「ぼくたちもおいしいよ。」

ウサ吉^{きち}「わあ、さっきぼくがつぶしちゃったパン!」

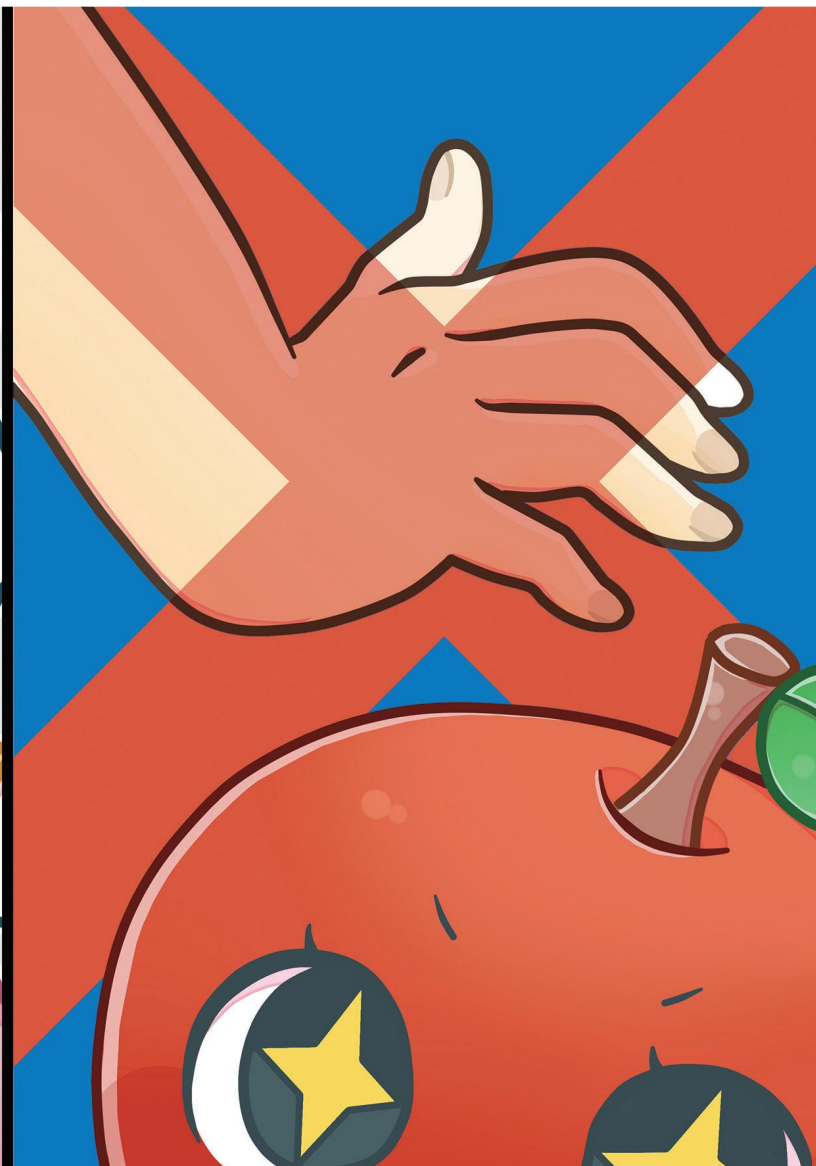
ぎゅうにゅう「ウサ吉^{きち}くん、ウサ吉^{きち}ママさん、
『食品ロス^{しょく ひん}』ってしってる?」



パンたち「たべもののおみせではね、おきやくさんが、
かわないものをさわったり、たなのおくからとつたりして、
^た**食べられなくなってすてられるもの**
がたくさんあるんだ。そういう
^た**食べられるはずだったのにすてられちゃうものを**
^{しょく ひん}**『食品ロス』**っていうんだよ。」

ぎゅうにゅう「ぼくたち、おいしく^た食べてもらいたいのに、
すてられちゃうのはいやなんだ。だから、みんなに、
^{しょく ひん}**『食品ロスないないマン』**になってほしいんだ!」

ウサ吉^{きち}「どうやったらなれるの?」

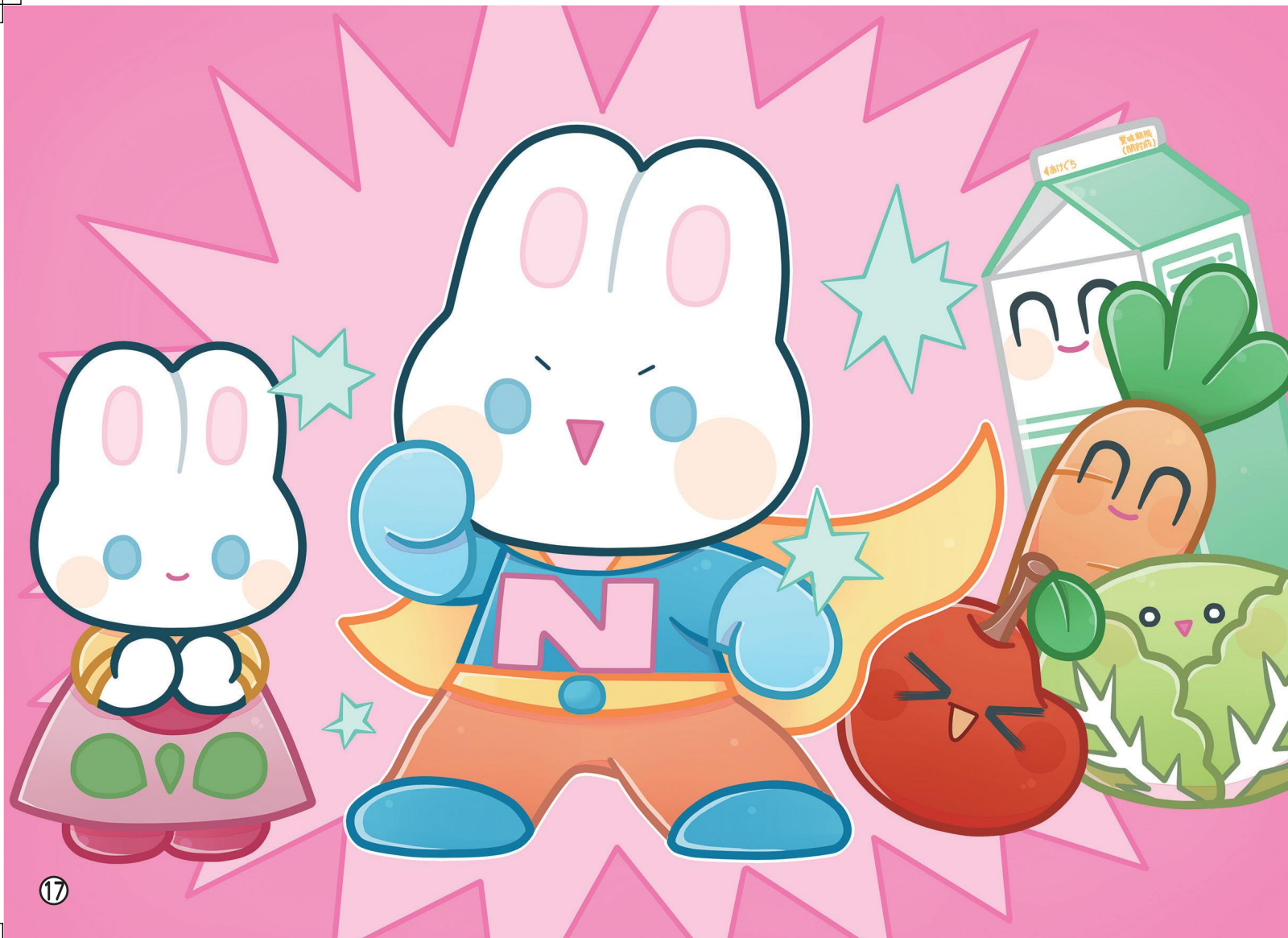


ぎゅうにゅう「二^{ふた}つのおやくそくをおぼえよう!」

ぎゅうにゅうとパン

「一^{ひと}つめ、かわないものは さわらない!!」

二^{ふた}つめ、かうときは まえのほうから!!」



ウサ吉^{きち}「ぼくも食品ロス^{しょくひん}ないないマンになれるように、
これから二^{ふた}つのおやくそく、ぜったいまもるよ！」

ぎゆうにゆうとパン

「うん、そうしてね、ウサ吉^{きち}くん!おかあさんもよろしくね!」

ウサ吉^{きち}ママ「はい、わたしもおやくそく、まもります。」

げんきにうなずいたウサ吉^{きち}くんたちを見て、食べ^みものたちも
うれしそうににっこりしました。

みんなも、食べ^たものたちがおしえてくれた二^{ふた}つのおやくそくを、
おうちの人^{ひと}といっしょにまもって、めざせ、食品ロス^{しょくひん}ないないマン!

おしまい